

協立工業株式会社

2022 年度 環境経営レポート

(対象期間: 2022 年6月1日 ~ 2023 年5月31日)

東大阪市にある塗装屋です。
色、塗料、塗装に興味ある方どうぞ



®環境省

エコアクション21

認定番号0011846

世界に美を 社会を彩り明るく ― 協立工業株式会社

Kyoritu kogyo co.,LTD

「世界に美を 社会を彩り明るく」
この経営理念のもとに 家庭用品、お店の陳列什器、
福祉機器等の色づけと提案を日夜おこなっています。

発行日: 2023年6月26日
作成者: 森岡 久和
(環境管理責任者)



5/28、29にコロナ明けで3年ぶりに社員旅行に行きました(白浜アドベンチャーワールドでの集合写真)

協立工業株式会社 環境経営方針

世界に美を社会を彩り明るく環境にも貢献できる塗装会社を目指し、塗装を通じて、地球温暖化問題への取り組みや地域の環境活動について自主的・積極的・継続的改善に取り組めます。

1. 環境関連法規制や当社が約束したことを遵守する
2. 二酸化炭素排出量の削減
3. 廃棄物の削減
4. 水使用量の削減
5. 化学物質使用量の削減
6. 地域での清掃活動に努める
7. 新型ウィルスによる健康被害への配慮に努める

制定日：2016年8月5日

改定日：2021年8月20日

協立工業株式会社
代表取締役 林 茂元

□組織の概要

- (1) 名称及び代表者名
協立工業株式会社
代表取締役林茂元

- (2) 所在地
本 社 大阪府東大阪市西堤本通東1-2-16
(有)キョーリツカロード 大阪府東大阪市吉原2-11-43
本社新倉庫(旧、角由倉庫 大阪府東大阪市西堤本通東1-3-31

- (3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先
責任者 森岡(協立) TEL:06-6788-8151
担当者 木根田(カロード) TEL:072-965-1936

- (4) 事業内容
工業製品の塗装加工
主要製品:検査機器部品、医療機器部品等の塗装

- (5) 事業の規模

製品出荷額	5.2 億円				
	本社	本社新倉庫	(有)キョーリツカ ロード	0	合計
従業員	32	0	20	0	52
延べ床面積	1100	530	1000	0	2630

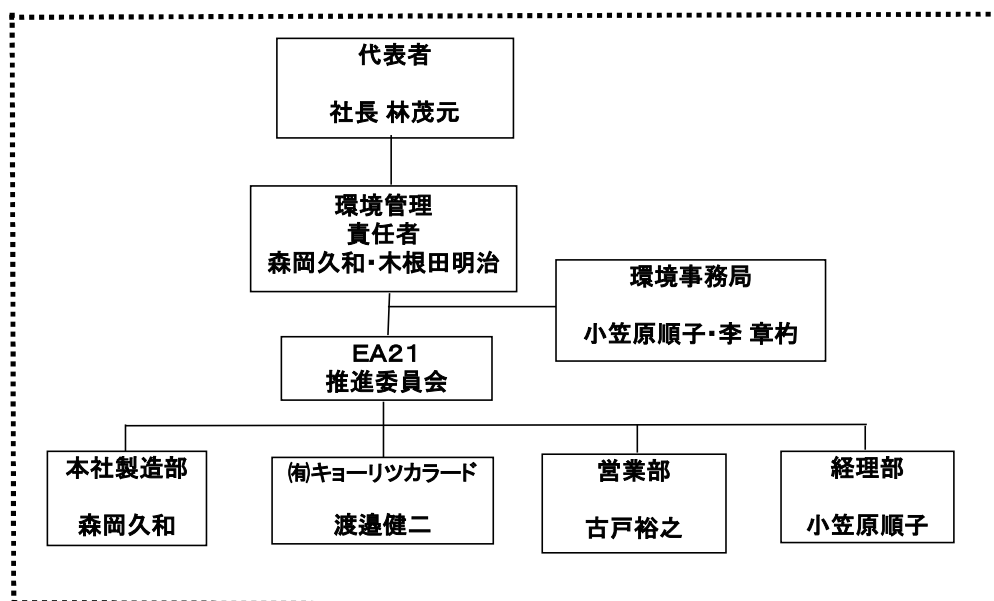
- (6) 事業年度 6月～翌年5月

□認証・登録の対象組織・活動

登録事業者名: 本 社
対象事業所: (有)キョーリツカロード
本社新倉庫(旧、角由倉庫)

活動: 工業製品の塗装加工

協立工業株式会社 実施体制図及び役割・責任・権限表



	役割・責任・権限
代表者(社長)	・環境経営に関する統括責任 ・環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間、技能、技術者を準備 ・環境管理責任者を任命 ・環境経営方針の策定・見直し及び全従業員へ周知 ・環境経営目標・環境経営計画書を承認 ・代表者による全体の評価と見直しを実施 ・環境経営レポートの承認
環境管理責任者	・環境経営システムの構築、実施、管理 ・環境関連法規等の取りまとめ表を承認 ・環境経営目標・環境経営計画書を承認 ・環境活動の取組結果を代表者へ報告 ・環境経営レポートの確認
環境事務局	・環境管理責任者の補佐、EA21推進委員会の事務局 ・環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施 ・環境経営目標、環境経営計画書原案の作成 ・環境活動の実績集計 ・環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理 ・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口 ・環境経営レポートの作成、公開(事務所に備付けと地域事務局への送付)
EA21推進委員会	・環境経営計画の審議 ・環境活動実績の確認・評価
部門長	・自部門における環境経営方針の周知 ・自部門の従業員に対する教育訓練の実施 ・自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告 ・時部門に必要な手順書の作成及び手順書による実施 ・自部門の想定される事故及び緊急事態への対応のための手順書作成 試行・訓練を実施、記録の作成 ・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
全従業員	・環境経営方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 ・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

□主な環境負荷の実績

項 目	単位	2021年度	(基準年度)	2022年度
二酸化炭素総排出量	kg-CO ₂	587,642	571,036	575,585
廃棄物排出量	kg	55,200	57,333	49,000
産業廃棄物排出量	kg	55,200	57,333	49,000
総排水量	m ³	5,158	5,159	5,291

※電力の二酸化炭素排出量換算値

0.523 kg-CO₂/kWh

(関西電力 2014年度調整後排出係数)

□環境目標及びその実績

年 度(目標)		基準値	2022年度 (3%削減)		2023年度 (3%削減)	2024年度 (3%削減)
項 目		(基準値)	(目標)※	(実績)	(参考目標)	(参考目標)
購入電力	kg-CO ₂ 対目標値比	228,334	251,217	231,790 92%	221,484	214,634
都市ガス	kg-CO ₂ 対目標値比	318,963	355,786	311,631 88%	309,394	299,825
液化石油ガス(LPG)(※)	kg-CO ₂ 対目標値比	143	157	112	152	148
軽油(※)	kg-CO ₂ 対目標値比	23,596	25,910	32,051	25,132	24,378
上記二酸化炭素排出量合計	kg-CO ₂ 対目標値比	571,036	633,069	575,585 91%	556,162	538,985
廃プラスチックの削減	kg 対目標値比	57,333	61,718	49,000 79%	55,613	53,893
水道水の削減	m ³ 対目標値比	5,159	5,750	5,291 92%	5,004	4,849
塗料の購入量削減	kg 対目標値比	68,830	75,789	58,630 77%	66,765	64,700

※2022年度は2021年度同様、売上高と同じ上昇率で算出した目標と比較した達成率です。

※基準値とは2019～2021年度の3年間の平均です。

※LPG、軽油は環境経営目標ではないが、CO₂排出量把握の為に記載している。

□環境活動計画及び取組結果とその評価、次年度の取組内容(本社)

数値目標: ○達成 ×未達成

◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全くできなかった(各部門責任者による確認、改善の進捗)

取り組み計画	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
電力による二酸化炭素削減		
数値目標	○	昼交代率が2021年度69.2%⇒2022年度74.2%と目標の80%には達しなかったが改善し、稼働時間短縮の意識が高まる。次年度もより昼交代率を上げて、光熱費削減を実現したいと思います。
・空調温度の適正化(冷房28℃ 暖房20℃)	△	
・不要照明の消灯(ON/OFFの役割分担の徹底)	○	
・休憩時もON/OFFの役割分担の徹底	○	
・夜間、休日は、パソコン、プリンター等の主電源を切る	△	
・1階、2階の昼休みをできるだけ交代休憩を実施する	○	
都市ガスによる二酸化炭素削減		
数値目標	○	本社工場はガスの使用量が多く、今年度のような大幅な値上げは少なからずダメージとなります。次年度も1階2階ともに昼交代休憩を実施して、作業時間の短縮を図っていききたいと思います。塗料の低温化できるところは実現したいと思います
・休憩時のON/OFFの実施(役割を決める)	△	
・温度変化の少ない効率の良い工程管理	○	
・適正な空調温度管理	○	
・特に冬季において焼付乾燥炉の熱を逃がさない	○	
廃プラスチックの削減		
数値目標	○	今年度は非常に仕事が多かったが、廃プラ量は抑えられています(ブース掃除での回収量が年間72本⇒68本)。来期は塗装不良の削減も目標に入っており、廃プラの削減に寄与するよう日々活動したいと思います。
・塗装不良による廃棄量の削減	○	
・ブース掃除と廃棄を定期的に行う(次期に繰り越さない)	○	
・色替えを少なくする。	○	
塗料の購入量削減		
数値目標	○	今年度も塗料メーカーから値上げとなり、得意先にも値上げ要請を行いました。次年度は新倉庫に新ラインが新設されたので、うまくお互いのラインを活用していきたいと思います。塗料代理店の購入量に偏りがあり、分散しながらコストダウンを実現します。
・必要な分だけ塗料を購入(足りないぐらいの発注)	○	
・使用量のデータを取ること	○	
・検査者・塗装工による適正な膜厚管理と教育(品質目)	○	
・対売上塗料比率を上げないように毎月チェックする	○	
水道水の削減		
数値目標	○	前処理の昼交代が、前年度80.88%から87.81%と交代率も上がる。昼に回す品物の準備もできている。次年度も昼交代率をより高められるよう、前処理チームでよく打ち合わせします。
・節水シールの貼り付けとポスター掲示	○	
・前処理の水洗装置のON/OFFの徹底管理	○	
・ろ過水の利用の徹底(作業場の打ち水など)	○	
・効率のよい前処理作業	○	

□環境活動計画及び取組結果とその評価、次年度の取組内容(カロード)

数値目標:○達成 ×未達成

◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全くできなかった(各部門責任者による確認、改善の進捗)

取組み計画	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
電力による二酸化炭素削減		
数値目標	○	電気を細目に消すようにしていったからは、9月～5月までは電気の使用量が減っている。節約ができたと思います。来期も引き続き社内ルールとして現場を離れるとき、休憩の時に細目に電気を消すことを周知確認します。
・空調温度の適正化(冷房28℃ 暖房20℃)	○	
・不要照明の消灯(ON/OFFの役割分担の徹底)	○	
・休憩時もON/OFFの役割分担の徹底	○	
・夜間、休日は、パソコン、プリンター等の主電源を切る	○	
休憩の		
数値目標	○	釜の焼き回数・釜単価・ガス使用量などを毎月計算して現場に掲示することで各ラインのリーダーが高い意識を持つようになったと考えている。二酸化炭素の排出量を減らすエコ活動をちゃんと理解していると考えている。しかし、エコ活動をベトナム人の社員にどう浸透させるか今後の課題である。
・休憩時のON/OFFの実施(役割を決める)	○	
・温度変化の少ない効率の良い工程管理	○	
・適正な空調温度管理	○	
廃プラスチックの削減		
数値目標	○	ブース掃除は定期的に行いました。塗装工は、塗料の無駄な散布をしないよう要注意(※各リーダーが必ず認識させること)
・塗装不良による廃棄量の削減	○	
・ブース掃除と廃棄を定期的に行う(次期に繰り越さない)	○	
塗料の購入量削減		
数値目標	○	大日本ニューアークローゼがコーロックより安く、塗料自体も使いやすい。塗料代理店の購入量に偏りがあり、分散、ピックアップして塗料の変更の検討が必要。
・必要な分だけ塗料を購入(足りないぐらいの発注)	○	
・使用量のデータを取ること	△	
・検査者・塗装工による適正な膜厚管理と教育(品質目)	○	
水道水の削減		
数値目標	○	ウルオス湿度機に切り替えスイッチを付けて1階と2階が効率よくなり少し減りました。ベトナム人社員の洗面所での節水意識がまだまだ足りないので次年度は節水について教育をして行く
・節水シールの貼り付けとポスター掲示	○	
・前処理の水洗装置のON/OFFの徹底管理	○	

□環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りである。

適用される法規制	適用される事項(施設・物質・事業活動等)
廃棄物処理法	一般廃棄物、産業廃棄物(金属クズ、廃プラ、廃ガラス、廃油、水銀使用製品)
騒音・振動規制法	空圧機、送風機
消防法(危険物)	シンナーの保管、危険物の保管、パッケージ型消火設備
フロリ排出抑制法	業務用空調機、冷凍機
家電リサイクル法	テレビ、冷蔵庫庫、エアコン
改正リサイクル法	パソコン
自動車NOx・PM法	トラック
水質汚濁防止法	65項 酸又はアルカリ表面処理施設

PRTR法について、届出対象事業者に該当するが届出が未実施でした。

なお、関係当局よりの違反等の指摘は、過去3年間ありませんでした。

□代表者による全体の評価と見直し・指示

今年は5年前に購入した非常食や水が消費期限となり、5月初めに社員全員に水と食料を配り、食べてもらいました。5年前に初めて購入し、それから大阪に台風や地震も起こりました。その時、初めて非常食を準備して良かったと痛感しました。今年は飲料水については得意先の協力により、本社新倉庫と組立棟との通路に500Lタンク非常用飲料水「水蔵」を設置しました。これで飲料水はいつもフレッシュな水が飲めるようになり、地震などで断水の心配が要らなくなりました。当社はベトナム社員を雇用しています。彼らは地震の体験がありません。彼らをベトナムのご両親から預かっているという社会的責任もあり、万が一の為に水や食料を備える事が出来ました。また、当社の社員だけでなく、地域の人達にも利用して頂ければ幸いです。昨年4月に長男が入社し、経営者としての事業の引継ぎを計画し、実行しましたが、早くも8月には退社してしまいました。これは全て私の責任です。そして幹部3人、古戸さん森岡さん渡邊さんに相談した所、3人で事業の引継ぎをやると返答を頂き、今は彼らに事業の引継ぎを行うように計画しています。

指示事項(環境経営方針、環境経営目標、環境経営計画、実施体制)に変更はありません。

□環境活動の紹介

(目次)

1.消防訓練(カラード2023年3月24日)

2020年度はコロナ蔓延により実施できなかったため、2年ぶりの訓練実施となりました。
東大阪西消防署のご指導のもと、避難訓練、消火訓練を行いました。
本社工場では2023年3月6日に消防訓練を実施しました。

2.AED講習(本社工場2023年3月13日)

毎年実施、今年度は5回目です。
東洋テック様のご指導をいただき、AEDの使い方、胸骨圧迫の方法を再確認しました。
カラードでは2023年3月14日に実施しています。

3.社宅掃除と地域清掃活動(2022年6月12日)

毎月第2日曜日に社宅掃除と地域清掃活動を実施しております。
毎回、多くの空き缶やたばこの吸殻など、さまざまなゴミを拾います。
会社の近隣を清掃していると地域の住民の方から「ありがとう」と言っていたくこともあります。

4.SDGs宣言(2023年3月15日)

阿波銀行のご提案にて、持続可能な開発目標(SDGs)に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組み「SDGs宣言」を行いました。
3月26日には阪神金属さんから通訳も来ていただき勉強会を実施しました。

5.本社工場に新設ライン稼働(2023年5月)

2022年11月に改築した新倉庫の2階に縦炉を新設しました。
ライン入口にエアシャワーを設備し、より品質の厳しい仕事にも対応できる設備です。

6.緊急用給水装置「水蔵」(2023年5月12日)

本社工場と組立棟との通路に500Lタンク非常用飲料水「水蔵」を設置しました。
ベトナム人社員を雇用、万が一に備え、また、地域の人達にも利用して頂ければ幸いです。

(補足レポート)

- ・昼休み交代達成率(本社工場)
- ・カラード釜の焼き回数(カラード)



SDGs(17の開発目標)



1. 消防訓練(カード2023年3月24日) 作成 木根田 明治

東大阪中消防署の方々にご指導いただきました。
ありがとうございました。



消火訓練の準備



消防車:到着



北川さん

初期消火訓練



119番(通報)

119番(通報)李さん



消火の見本



鉄平君とユイ

消火訓練模様:1



木根田

指導(質問)木根田



マイン君とヴィン君

消火訓練模様:2



李さん初参加

消火訓練模様:3



谷村さんと北川さん

消火訓練模様:4



避難訓練

避難訓練(梯子)



2.AED講習会

2023年3月13日(月)

作成: 林 茂元

本日、本社工場にて朝礼終了後に 東洋テック様をお招きして AED講習会を行いました。

自分の目の前で 人が倒れたら 勇気を持って 人助けをしましょう！

①安全確認

②「聞こえますか？」反応確認

③大声で人を呼ぶ 119番、AED依頼

④呼吸の確認

⑤呼吸なし、ただちに胸骨圧迫 強く、早く

⑥人口呼吸

⑦AED装着

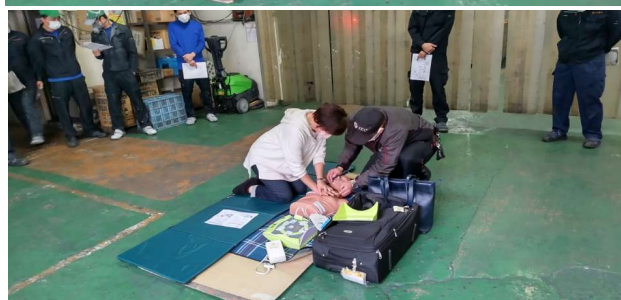
⑧電源を入れて指示どおり

⑨電気ショック

⑩救急隊が車で胸骨圧迫



森岡さん、古戸さん、大森さん、廣川さん
そして女性代表 小笠原さん、ベトナム人代表 レー・ギアーさん胸骨圧迫とAED の
装着の練習を受けました。



3.社宅掃除と地域清掃活動(2022年6月12日実施)



教 育 訓 練 記 録				KK-62-02-002	
				作成日：2022年6月14日(火)	
教育 記録	訓練内容 ・社宅1と2の掃除 ・地域清掃(6名)		名前 木根田 明治	承認 	作成
実施期間	2022年6月12日(日)		講 師	木村 稔さん・ダオさん(2名)	
教育内容			具体的内容		
AM 10:00 本社前集合(時間厳守)OK  ※写真撮影者：木村 稔さん ※大変、暑い中 皆さんありがとうございました。 本社：木村さん筆頭に皆さん良く頑張りました。 笑顔とピース✌️ 素敵です。 左から木村さん、ミンさん、ヤンさん、パンさん、ファットさんの(6名)です。 ベストも良く似合っていますね♪			 		
(コメント) ※次回、7月10日(日)カラードからの監督者：北川さん、宜しく御願い致します。 ※ダオさん、次回からは写真を撮ってください。(木根田)					

4.SDGs宣言(2023年3月15日)

2023年3月15日の「SDGs宣言」について、3月26日に勉強会を実施しました。

講師: 社長、阪神金属さんからも通訳に来てもらいました。



SDGs宣言書

2023年3月15日



協立工業株式会社 代表取締役 林 茂元

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール
社会・経済	労働時間の 是正	過重労働、長時間労働、サービス残業に関して、社員全員の共通課題と認識します。発生防止にむけて様々な取組みを行い、PDCAを回しながら適切な労働時間管理を推進します。	① 超過労働時間の削減	
			② 超過労働時間を2025年5月までに20%削減	
社会	社会・地域活動の 情報発信の 推進	地域社会の一員として、地域・社会への貢献活動を積極的に行い、地域の魅力を広く社内外にPRいたします。	① 会社ホームページやSNSで社外へ発信	
			② 年間2回発信	
社会・経済	地域活性化・ 産業振興	持続可能な地域づくりのため、地域の社会的・経済的な活性化の取組みを行います。	① 家電購入のうち、東大阪市内企業の経営する家電販売店で購入する	
			② 年間80%以上	
社会	違法行為の 防止	従業員全員が、違法行為について理解をし、該当する行為を行わないように防止します。	① 違法行為の防止や地域社会の一員としてあるべき姿等を日本語とベトナム語で徹底する	
			② 月2回以上の全体朝礼を行い徹底	

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。



5. 本社新倉庫に新設ライン稼働(2023年5月)

入口にエアシャワーを完備し、クリーンルーム並みの塗装ラインを作りました。

ゴミ不良が少なくなり、高品質な仕事にも対応していきます。

バッチ炉も2釜あり、交互に焼き付けを行うことで作業の効率化を実現していきます。



入口にエアシャワーを完備



ブースは3Sを2台設置



乾燥炉も2台あります



検査場も明るいです

6.緊急用給水装置「水蔵」(2023年5月12日)



2023年5月11日(木)、12日(金)

本社新倉庫と組立棟との通路に500Lタンク非常用飲料水「水蔵」を設置しました。当社は5年前から非常用食料や水を貯蔵しています。その理由はベトナム人社員を雇用しています。彼らは地震の体験がありません。彼らをベトナムのご両親から預かっているという社会的責任もあり、万が一の為に水や食料を備えています。今年はその食料品などの更新年でもあり、水道水を非常用飲料水として貯蓄が出来るタンク「水蔵」を設置しました。当社の社員だけでなく、地域の人達にも利用して頂ければ幸いです。

協立工業株式会社 代表取締役 林 茂元

